

H.C.R. 2005 第32回 国際福祉機器展 H.C.R. 2005 報告 9.27~29

Report on The 32nd Int. Home Care & Rehabilitation Exhibition 2005

■ オープニングセレモニー Opening Ceremony

第32回国際福祉機器展H.C.R. 2005は、来場者や後援・協賛団体、出展企業など関係者を前にして、全国社会福祉協議会 会長 長尾立子の開会宣言で3日間の幕が開きました。引き続き行われた「くす玉」オープン（H.C.R.海外コーディネーター クリスチャン・カーステンセン氏 [デンマーク]、当協会 理事長 末次彬、常任理事 松寿庶）により開場いたしました。

- 日時 9月27日(火) 9:50～
- 場所 東2ホール前

■ 17か国・地域、630社・団体が出展

630 Exhibitors from 17 Countries / Territories

国内企業・団体の出展は562社・団体（新規出展103社・団体）、海外企業は16か国・地域より68社が出展しました。

全体では、5万㎡（野球場6面分）の会場に、25,000点をこえる福祉機器・介護用品が総合展示されました。例年に比べ1社あたりの面積が広がった結果、展示面積は過去最大となりました。

国名	社数	国名	社数
日本	562	メキシコ	1
アメリカ	13	オランダ	4
オーストラリア	1	ノルウェー	3
カナダ	3	スペイン	2
中国	1	スウェーデン	9
デンマーク	12	スイス	2
フィンランド	2	台湾	1
フランス	3	イギリス	4
ドイツ	7		

■ 出展関係者の交流会を開催

Social Event for Exhibitors & Other Guests

出展社・団体、後援・協賛団体など400名を超える関係者が参加し、交流会が開催されました。交流会では、当協会 末次彬 理事長による主催者あいさつの後、厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部 中谷 比呂樹 部長よりご祝辞をいただきました。

また、国際福祉機器展15回出展社・団体に対し、主催者より感謝状と記念品が贈られました。今年は、次の海外3社、国内10社・団体でした。

● 15回出展企業 感謝状贈呈

海外3社 国内10社・団体（アルファベット/五十音順）

- ・Guldmann (Denmark)
- ・Pressalit Care A/S (Denmark)
- ・Dycem Limited (U. K.)
- ・アイ・エム・ジーホスピタルサプライ 株式会社
- ・アプリカ葛西 株式会社
- ・有限会社 ジェイ・ティー・アール
- ・株式会社 星光医療器製作所
- ・積水化学工業 株式会社
- ・財団法人 テクノエイド協会
- ・日立福祉システムグループ代表 株式会社 日立製作所
- ・株式会社 フォーライフメディカル
- ・ヤマハ発動機 株式会社
- ・ラックヘルスケア 株式会社



■ 135,000人が来場。

在宅サービスと販売業の割合が増える。

135,000 Visitors

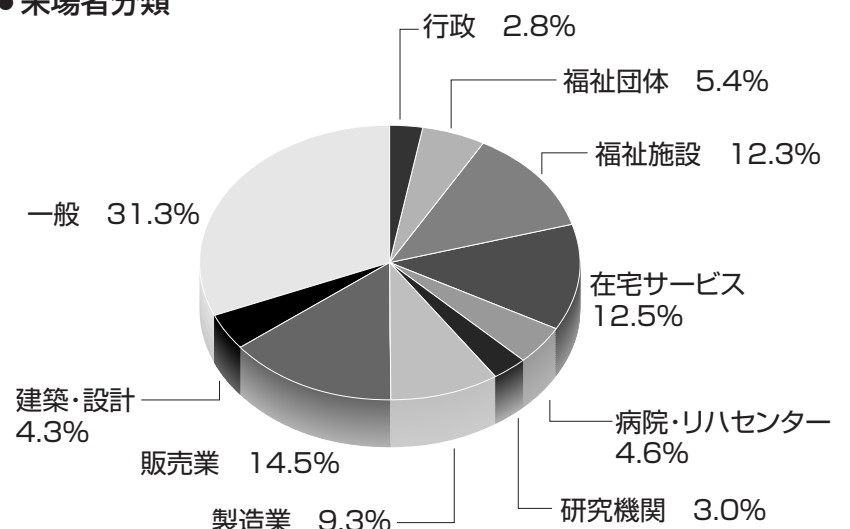
Increase in Home Care Services & Distributor Sectors

第32回国際福祉機器展H.C.R. 2005は述べ来場者135,825人となりました。来場者はここ5年ほど13万人台です。

来場者の分類は、昨年度に比べ割合が増えたのは在宅サービス（+1.1ポイント）、研究機関（+1.0ポイント）、販売業（+1.8ポイント）です。会場は、福祉機器情報の収集や商談にと熱い雰囲気につつまれました。

月 日	来場者数	天気	累計来場者数
9月27日(火)	39,884人	曇り	—
9月28日(水)	48,908人	曇り	88,792人
9月29日(木)	47,033人	晴れ	135,825人

● 来場者分類



■ 出展製品 Exhibition Products

今年の製品分野別の出展社数は、介護保険制度の改正に伴い注目されている筋力トレーニング機器、身体機能訓練機器、口腔ケア用品といった介護予防機器・用品が多く見受けられました。その反面、緊急通報・警報装置、視聴覚障害者用誘導システムなどのコミュニケーション機器が若干減少しています。

【製品別出展社数】

① 移動機器

1 手動車いす	75	9 ストレッチャー等移動器具	6
2 車いす関連用品	78	10 移乗補助機器	19
3 電動車いす	41	11 床走行リフト	17
4 電動三輪・四輪車	14	12 固定式・据置式リフト	14
5 自転車	3	13 障害者用自動車運転装置	8
6 介助車	19	14 車いす専用福祉車両	21
7 歩行器・歩行補助車	53	15 入浴用特殊車両	3
8 杖	38	16 その他、移動関連機器	26

② ベッド用品

17 ベッド	29	20 介護用シーツ	26
18 マットレス、床ずれ予防製品	71	21 その他、ベッド関連用品	23
19 サイドテーブル	12		

③ 入浴用品

22 浴槽	26	25 浴槽台	18
23 入浴用チェア	40	26 入浴用リフト	16
24 滑り止め用品	17	27 その他、入浴関連用品	25

④ トイレ・おむつ用品

28 ポータブルトイレ	26	31 トイレ関連用品	38
29 便器・便座	15	32 おむつ関連用品	26
30 防臭剤、消毒剤	16		

⑤ 日常生活用品

33 いす・座位保持/立ち上がり補助用品	45	39 調理器	7
34 テーブル	15	40 衣類	32
35 家具	16	41 靴	31
36 洗面台	8	42 着脱衣補助具	5
37 食事用具・食器	28	43 介護関連用品	44
38 キッチン	11	44 その他、日常生活関連用品	37

⑥ コミュニケーション機器

45 補聴器	5	50 拡大読書器	4
46 緊急通報・警報装置	15	51 福祉電話、FAX、携帯会話補助器	6
47 障害者用ワープロ・コンピュータ、点字プリンター	9	52 視覚障害者用誘導システム	9
48 OA入力・操作補助具	5	53 その他、コミュニケーション関連機器	14
49 障害者用ソフトウェア	9		

⑦ 建築・住宅設備

54 スロープ	28	57 段差解消機	28
55 手すり	36	58 階段昇降機	18
56 エレベーター	5	59 その他、建築住宅関連設備	44

⑧ リハビリ機器

60 歩行等訓練機器	14	61 リハビリ用教材・機器	26
------------	----	---------------	----

⑨ 義肢・装具

62 義肢・装具	15
----------	----

⑩ 防災用品

63 高齢者・障害者用防災用品	9
-----------------	---

⑪ 施設用設備・用品

64 施設用床材・壁材	3	67 介護従事者用衣類	5
65 洗濯機・乾燥機	9	68 その他、施設関連設備	13
66 消毒機・脱臭器・空気清浄器	14		

⑫ 在宅・施設サービス経営情報システム

69 福祉事業関係コンピュータシステム	37
---------------------	----

⑬ 介護予防機器

70 筋力トレーニング機器、身体機能訓練機器	39	71 口腔ケア用品	13
------------------------	----	-----------	----

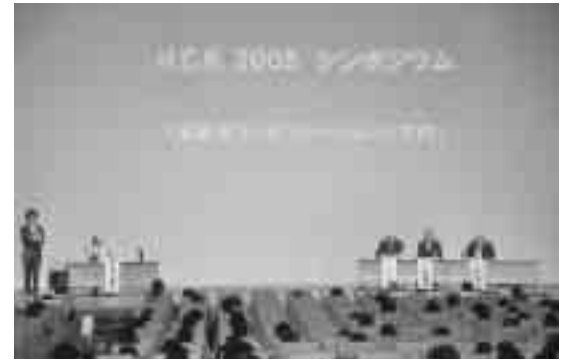
⑭ 出版・福祉機器情報

72 福祉・介護・リハビリ・保健関係書籍、情報誌、新聞、放送通信、福祉機器関連webサイト	32
---	----

■ 国際シンポジウム ヨーロッパ3か国「高齢者リハビリテーションの方向」 International Symposium: "The Direction of Rehabilitation for the Elderly" From 3 Countries in Europe

国際シンポジウム「高齢者リハビリテーションの方向」は会場満席にて開催されました。

ドイツ、オランダ、デンマークのヨーロッパ3か国より講師を招き、各国の高齢者リハビリテーションの現状と課題について講演を



いただきました。それを受け、チューターの石神重信氏（日本リハビリテーション医学会常任理事）が質問に立たれ、医療、介護福祉におけるリハビリの役割の理解を深めるところとなりました。

① 講演内容

ア. オランダ

高齢者の人口割合と労働人口、ヘルスケアシステムの概要、財政とコスト管理、リハビリテーションサービスの概要、リハビリテーションの専門家、将来の課題 等

イ. ドイツ

年齢と認定介護率、老人医療リハビリテーションの概要、OT・PTの研修、長期介護の問題、虚弱の指標と治療の例 等

ウ. デンマーク

ヘルスケアセクターの概要、リハビリテーション専門職、リハビリテーションにおける市町村の責任、高齢者のリハビリテーションの概要、課題、療法士の教育と訓練 等

② シンポジスト

Dr. Luc P. de Witte オランダ：iRv, institute for rehabilitation research
Dr. med. Martin Runge ドイツ：Medical Director of Aerpah-Clinics Esslingen and Ilshofen
Mr. Gunner Gamborg デンマーク：President, The Danish Association of Occupational Therapists

③ チューター 石神 重信氏 日本リハビリテーション医学会常任理事

④ 日時 2005年9月28日(水) 13:00～15:30

⑤ 会場 東京ビッグサイト国際会議場

⑥ 参加者数 925名



Dr. Luc P. de Witte



Dr. med. Martin Runge



Mr. Gunner Gamborg



石神 重信氏

◎「子どもの広場」を特設 “Children's Square”

新企画・展示として特設した「子どもの広場」では、車いすや日常生活用品の他に学習機器やコミュニケーション機器など親子が参加して試せる子ども向けの福祉機器を総合的に展示いたしました。



あわせて、同広場では福祉機器の利用や療育などの相談コーナーを設け、無料で子育て支援のための情報提供や相談をおこないました。

あわせて、同広場では福祉機器の利用や療育などの相談コーナーを設け、無料で子育て支援のための情報提供や相談をおこないました。

① 期間 2005年9月27日(火)～29日(木)

② 場所 東京ビッグサイト東4～5ホール「特設会場」

③ 内容

ア. 子ども用の福祉機器の展示：

学習機器、コミュニケーション機器、車いす、バギー・歩行器、食器、くつ、いす・カーシートなど

イ. 障害のある子どもに関する相談

福祉機器に関する相談	横浜市総合リハビリテーションセンター
療育相談	横浜市総合リハビリテーションセンター
教育相談	無井氏（元小学校教諭）、山下氏（山梨大学教授）

ウ. ひとやすみコーナー（休憩）

■ 特別講習「高齢者の食を考える」を開催 Special Course: Meals for the Elderly

日々の暮らしに楽しみや豊かさをもたらす「食」について、特別講習をおこないました。

一流ホテルの料理長が「おいしく、簡単につくれ、美しい食事」をテーマに朝昼晩の一日の献立とそのレシピ、調理のポイントを紹介しました。

また、栄養士から糖尿病や高血圧の方に対するアドバイスもありました。

- ① 日時 2005年9月27日(火) 11:00～12:00
 ② 場所 東京ビッグサイトレセプションホール
 ③ 講師等 調理師 杉浦健治氏
 (株)ロイヤルパークホテル和食料理部長
 栄養士 大西康子氏 東京都栄養士会
 司会 後藤美代子氏 元NHKアナウンサー
 ④ 参加者数 465名



■ 特別セミナーに3千人「福祉機器 選び方・使い方」 3,000 Participants at Special Seminar "How to Select & Use Home Care & Rehabilitation Equipment"

今年も昨年好評だった特別セミナー「福祉機器 選び方・使い方」を開催しました。

専門家が、8つのテーマ毎に福祉機器の利用者やその家族、社会福祉施設職員、ケアマネジャー等の介護専門職、福祉サービス従事者を対象として、「利用する方に合った福祉機器の選び方」「福祉機器の効果的な正しい使い方」をわかりやすく解説しました。どのセミナーも利用者の関心が高く、参加者数は延べ3,037名にのびました。

また、副読本として「H.C.R. 2005 福祉機器 選び方・使い方」を改訂し、H.C.R. 2005 会場内で頒布した他、全国的に普及をはかるためインターネットでも広報しました。



	時間	テーマ	講師名
27日(火)	13:00～14:00	ベッド「ベッドの選び方・利用のための基礎知識」	市川冽氏 福祉技術研究所様代表取締役
	15:00～16:00	福祉車両「福祉車両の選び方・使い方の基礎知識」	廣瀬秀行氏 国立身体障害者リハビリテーションセンター研究所高齢障害者福祉機器研究室室長 熊倉良雄氏 国立身体障害者リハビリテーションセンター厚生労働技官
28日(水)	11:00～12:00	入浴機器「入浴機器の選び方・利用のための基礎知識」	加島守氏 高齢者生活福祉研究所所長
	13:00～14:00	トイレ・排泄用品「これでわかる『トイレ・排泄用品』の選び方・使い方の基礎知識」	牧野美奈子氏 コンチネンズジャパン(株)教育ビジネス係長
	15:00～16:00	住宅改修「住宅改修方法の基礎知識」	橋本美芽氏 首都大学東京健康福祉学部准教授
29日(木)	11:00～12:00	コミュニケーション機器「コミュニケーション機器の選び方」	中邑賢龍氏 東京大学先端科学技術研究センター特任教授
	13:00～14:00	車いす「あなたに合った車いすの選び方・利用のための基礎知識」	吉川和徳氏 ふつうの暮らし研究所所長
	15:00～16:00	自助具「自助具の選び方・利用のための基礎知識」	小嶋寿一氏 グループヒューマンクラフト代表

副読本の概要

分野	ベッド編
主な内容	① ベッドを使う前に ② ベッドの基本的な使い方 ③ ベッドでの生活時間が長い場合 ④ ベッドの基礎知識 ⑤ 移乗 ⑥ 福祉の仕事をする皆さんへ
筆者	市川冽氏 福祉技術研究所(株)代表取締役
分野	福祉車両編
主な内容	① 自分で運転する方の自動車の選び方・使い方 ② 自分で運転する方の運転補助装置の選び方・使い方 ③ 運転免許の取得 ④ 車いすで自動車に乗るときの自動車や車いすの選び方・使い方 ⑤ 車いすの選択
筆者	廣瀬秀行氏 国立身体障害者リハビリテーションセンター研究所高齢障害者福祉機器研究室室長 熊倉良雄氏 国立身体障害者リハビリテーションセンター厚生労働技官
分野	入浴機器編
主な内容	① 誰もが快適なお風呂に入るために ② 浴室づくりの基礎知識 ③ 身体機能別入浴方法
筆者	加島守氏 高齢者生活福祉研究所所長
分野	トイレ・排泄用品編
主な内容	① 大切な排泄、症状に合わせ用具を考え、選ぶ ② 福祉機器選定にあたって専門職種に留意していただきたいこと
筆者	牧野美奈子氏 コンチネンズジャパン(株)教育ビジネス係長

分野	住宅改修編
主な内容	① 住宅改修のその前に ② 転倒予防のための住まいの点検 ③ 玄関 ④ 廊下 ⑤ 階段 ⑥ 浴室 ⑦ トイレ ⑧ 福祉の仕事をする皆さんへ
筆者	橋本美芽氏 首都大学東京健康福祉学部准教授
分野	コミュニケーション編
主な内容	① 役割を増すコミュニケーション機器 ② コミュニケーション機器としてのパソコン利用 ③ コミュニケーションエイドで広がる会話 ④ コミュニケーション機器の利用にあたって ⑤ 福祉の仕事をする皆さんへ
筆者	中邑賢龍氏 東京大学先端科学技術研究センター特任教授
分野	車いす編
主な内容	① 「車」「椅子」を考えるパンフレット ② 自分に合わない車いすを利用すると… ③ 車いすは車「椅子」 ④ 車いすとベッドや便器との間の移乗について ⑤ 車いすの「車」のはなし ⑥ 使い方からみた車いすの種類 ⑦ あなたに合った車いすの選び方 ⑧ 必ず実施したい車いすのメンテナンス ⑨ 車いす使用時の事故防止のために ⑩ 連携とチームアプローチが不可欠
筆者	吉川和徳氏 ふつうの暮らし研究所所長 他4名
分野	自助具編
主な内容	① 自助具とは ② 市販品の自助具とユニバーサルデザイン ③ 自助具を考え、活用してほしい ④ 自助具の作り方と製作ボランティア
筆者	小嶋寿一氏 グループヒューマンクラフト代表

■ ワークショップ/セミナー Workshops / Seminars

出展社・団体が福祉機器に関する講習や製品の説明等をおこなうワークショップ、セミナーは、昨年を上回る61プログラム(昨年59プログラム)、延べ3,214名(昨年2,972名)が参加し、実施されました。

内訳はワークショップが34プログラム、1,832名、セミナーは34プログラム、1,382名。内容は、機器の選定方法、具体的なケア方法、介護保険制度改正(介護予防)、個人情報保護と幅広くなっています。



ワークショッププログラム Workshop Schedule

月日	時間	第1会場(東2ホール)	第2会場(東5ホール)	第3会場(東3ホール)
9/27(火)	11:30~12:30	月星化成(株)「靴と歩きと健康」	The ROHO Group (U.S.A.)「褥瘡ケアと姿勢保持の視点から選ぶクッション」	ネピアテンダー(株)「介護について語ります～“荒木由美子”と浜田きよ子対談」
	13:30~14:30	(有)ハッピーおがわ「世界が目にする、快適、褥瘡予防マットレス“ハッピーそよかせ”」	ファイン(株)「介護する人の“心のケア”—スピリチュアルケア的な発想をヒントに—」	(株)システムウェーブ「介護保険改正に向けた施設の取り組み」
	15:30~16:30	(株)アクセスインターナショナル「障害児の変形防止のためのシーティング」	ファルフ(株)「感染防御及び消臭対策」	中山産業(株)「《個》を尊重した入浴—入浴を支える上質で心地よい環境—」
9/28(水)	11:30~12:30	アビリティーズ・ケアネット(株)「デイサービスにおける介護予防プログラムのご提案」	(株)エルシーネット「居宅介護業務処理ASP“楽にネット”の高機能性と高セキュリティ性」	(有)ルピナス「おいしい・お口の・おそうじ キララデンタルリンスのお話し」
	13:30~14:30	(有)イトーファーマシー「介護記録と評価システムにおける行為動作分析法」	ベルモビル(株)「ベルモビル社の高機能電動車いすが支える生活」	クリーンケアプロダクツ(株)「安全・清潔・簡単・軽快な在宅吸引医療」
	15:30~16:30	リムロック(株)「引き戸・スイングドアの自動開閉システム“リムロック”のご紹介」	ダブル技研(株)「いつでも、どこでも、だれでも 自由にPCライフ!」	(株)エリア「必要とされる個人ベースの介護記録」
9/29(木)	11:30~12:30	(株)パーカーコーポレーション「低床19cm・4モーターティルトベッドの機能と北欧の最先端福祉用具」	ARJO INTERNATIONAL AG (Switzerland)「認知症への新たな取り組みとスヌーズレン」	(社)日本義肢協会「(社)日本義肢協会の紹介と義肢・装具の最近の動向」
	13:30~14:30	セコム(株)「セコムリフトによる移乗支援の提案と食事支援ロボットの事例紹介」	(株)ヤマシタコーポレーション「福祉用具レンタルサービスの質の向上について」	(株)キャロットシステム「ヘルパーシフト管理・給与計算ソフトによる業務効率化について」
	15:30~16:30	アドバンフィット(株)「座いす走行リフト“楽のりくん”全方向型電動車いすの紹介」	パラマウントベッド(株)「楽匠・自立促進シリーズフィッティングからモニタリングまで」	(株)エルクコーポレーション「振動刺激トレーニング装置を用いた高齢者の筋力強化とバランス改善による転倒予防」

出展社セミナープログラム Company Seminar Program

9/27(火)	(有)バムック テーマ「加島守先生のシーティングセミナー」	9/28(水)	ティアーアンドケー(株) テーマ「お口乾いていませんか?(口腔乾燥の方の口腔ケア)」	
	特定非営利活動法人e-AT利用促進協会 テーマ「福祉機器のサポート技術と福祉情報技術コーディネーターについて」		(株)システムウェーブ テーマ「福祉・介護施設の“個人情報保護”」	
	(株)スワニー テーマ「ウォーキングバッグ・ウォーキングチェアについて」		丸紅(株) テーマ「介護予防における口腔機能向上のための口腔ケア」	
	ブレイクアセンター テーマ「遊び(ブレイクア)を通じた介護予防」		フランスベッドメディカルサービス(株) テーマ「福祉機器コンテスト2005表彰式会場」	
	ラックヘルスケア(株) テーマ「介助者の腰痛予防を考える」		9/29(木)	(有)ハッピーおがわ テーマ「快適な褥瘡予防マットレスと体位保持具“ハッピーそよかせ”“ハッピー楽パット”」
	徳武産業(株) テーマ「なにこれ!足底板が入るルームシューズ?」あゆみシューズからの新提案			ティアーアンドケー(株) テーマ「お口乾いていませんか?(口腔乾燥の方の口腔ケア)」
	ティアーアンドケー(株) テーマ「要介護者の口腔ケア2(実習有)」			(株)アクセスインターナショナル テーマ「立てない人を立ち上げさせるスタンディングの効用」
9/28(水)	(有)バムック テーマ「Let's Try! 体験型モジュラー車いすの導入」	ベルモビル(株) テーマ「スウェーデンにおける福祉用具の役割～スウェーデンが福祉の国と呼ばれる本当の理由～」		
	長野県林務部信州の木利用推進課 テーマ「信州型介護学校用机・椅子“フォレスト・ブリーズ”」	Vermund Larsen A/S (Denmark) テーマ「活動的な座の生活空間の提案」		
	(株)シルバー産業新聞社 テーマ「介護保険制度改定をどう読むか」	ティアーアンドケー(株) テーマ「認知症高齢者の口腔ケア」		
	(株)アクセスインターナショナル テーマ「車椅子で褥瘡を治す。褥瘡予防と再発防止のためのシーティング」	パラマウントベッド(株) テーマ「“モニタリングシート”及び“操作履歴オンライン”のご紹介」		
	(株)日本テレソフト テーマ「視覚障害者用福祉機器の紹介」	(株)システムウェーブ テーマ「利用者との双方向のコミュニケーション」		
	パラマウントベッド(株) テーマ「楽匠・自立促進シリーズ—開発の背景と製品のご紹介」	バンテラ・ジャパン(株) テーマ「スウェーデンの車椅子・最新情報—ユーザーが変えた車椅子環境～」		
	(株)システムウェーブ テーマ「施設のCS(顧客満足度)を向上させるには」	(株)ひまわり テーマ「高齢者が選ぶ喜び、外出する楽しさを感じて頂けるステッキ」		
	(株)パーカーコーポレーション テーマ「日本における車いすの安全性の現状(福祉先進国・北欧の現状をふまえて)」	(有)フェアベリッシュ テーマ「家族愛から生まれた“ものづくり”～リハビリにおける靴の需要と重要性～」		
	(株)プロデュース アンド パブリッシュ テーマ「おむつ交換時でも、室内を“無臭の除菌消臭空間にする”実演」	(株)システムウェーブ テーマ「“個人情報保護法とは”基礎編」		
	(有)ハッピーおがわ テーマ「床ずれ予防のためのマットレス“ハッピーそよかせ”」	有限責任中間法人 日本補聴器工業会 テーマ「補聴器供給と市場の現状」		

● 相談コーナー 福祉機器/住宅改修/リハビリ Consultation Booths Home Care & Rehabilitation Equipment/Home Renovation/Rehabilitation

H.C.R. 2005の会場内に、昨年より設置した「福祉機器の利用」と「リハビリの相談」に加え、あらたに「住宅改修相談」のコーナーを設けました。

医師、理学療法士、作業療法士、社会福祉士やリフォーム、建築の専門家の方々が、来場者の「身体状況や住宅環境にあった福祉機器は?」「リハビリの効果的な実施方法は?」などの多様な個別相談に応じていました。

また来場者の病気やケガ等に対応するため、日本赤十字社の協力を得て、救護室を設置、運営しました。



- ① 期間 2005年9月27日(火)～29日(木)
- ② 場所 東京ビッグサイト東ホールH.C.R. 2005会場内
 - 福祉機器の利用相談—東1ホール
運営協力 ・日本シーティング・コンサルタント協会
・東京武蔵野ホーム
・滋賀県社会福祉協議会 介護研修担当
・国立身体障害者リハビリテーションセンター研究所
・板橋区おとしより保健福祉センター
・埼玉県総合リハビリテーションセンター
・ふつうのくらし研究所
 - リハビリテーションについての相談—東5ホール
運営協力 日本リハビリテーション医学会
 - 住宅改修についての相談—東4ホール
運営協力 東京都住宅バリアフリー推進協議会
 - 救護室 日本赤十字社